

2 仮設工事

① 足場その他
足場を設ける場合、「改修仕様」2.2.1(2)によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
内部足場
種別 ※ きゃたつ、足場板等 ・ ローリングタワー
外部足場 ・ 設置する ○ 設置しない
種別 ※ 特組足場又はくさび緊結式足場 ・ 単管本足場 ・ 仮設ゴンドラ ・ 移動式足場
範囲 ※ 工事に必要な範囲
防護シートによる養生 ・ 行う ○ 行わない
材料、撤去材等の運搬
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種

② 養生
既存部分の養生 ※ ビニルシート等
既存家具等の養生 ※ ビニルシート等
既存ブラインド、カーテン等の養生 ※ ビニルシート等(保管場所)
固定家具等の移動 ※ 行わない ・ 行う(図示)

3 仮設間仕切
仮設間仕切り等の種別
種別 下地 仕上材(厚さmm) 塗装
・ A種 ※ 軽量鉄骨 ・ 合板(※9.0) ※ 無し
※ B種 ・ 木下地 ※ せつこうボード(※9.5) ・ 片面
・ C種 単管下地 防炎シート
仮設扉 ※ 木製扉 ※ 合板張り程度 ※ 無し
・ 鋼製扉 ※ 片面フラッシュ程度 ・ 有り
充てん材 ・ グラスウール 32K(厚:50mm以上)

4 監督職員事務所
・ 既存建物内の一部を使用する ・ 構内に設置する
※ 設けない

⑤ 工事用水
構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる(※ 有償 ・ 無償)

⑥ 工事用電力
構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる(※ 有償 ・ 無償)

7 交通誘導員
※ 配置する () ・ 配置しない

9 ステンレス製建具
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性の適用は建具表による
施工箇所 鋼材の種類
屋外 ※ SUS304又はSUS430J1L
屋内 ※ SUS430 ・ SUS304又はSUS430J1L
特定防火設備の戸 ・ 適用あり
表面仕上げ ※ HL程度 ・ 鏡面仕上げ
曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ 角出し曲げ(補強あり)
くつずりの仕上 ※ ステンレス鋼板 HL
建具材の加工、組立時の含水率 ※ A種 ・ B種
接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
枠、くつずりの材料 ・ 建具表による
・ フラッシュ戸
表面材の合板の種類
合板の種類 表面材の品質等 備考
・ 普通合板 接着の程度 ※ 水掛り箇所1類、その他2類以上
板面の品質 ※ 広葉樹1等
・ 天然木化粧合板 接着の程度 ※ 水掛り箇所1類、その他2類以上
板面の品質 ※ 広葉樹1等
・ 特殊加工化粧合板 接着の程度 ※ 水掛り箇所1類、その他2類以上
板面の品質 ※ 広葉樹1等
・ MDF 表裏面の状態による区分()
曲げ強さによる区分()
接着剤による区分()
難燃性による区分()
表面材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
表面板の厚さ ※ 表5.7.6による
引戸の定規線 ・ 召し合せかまちいろう付きとする
・ かまち戸
かまち樹種 () 鏡板樹種 ()
見込み寸法 ※ 36mm ・ 建具表による
・ ふすま
種別、工法 ・ I型 ・ II型
上張り ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上 ・ 塗り縁 ・ 生地縁(素地) ・ 生地縁(ウレタンクリアー塗装)
見込み寸法 ※ 19.5mm ・ 建具表による
・ 戸ぶすま
表面材の種類、品質等 ()
見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による
・ 紙張り障子
見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による

10 木製建具
建具の種類、品質等 ()
見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による
金物の種類・見え掛り部の材質等
※ 改修仕様 表5.8.1及び適用(備考欄の特設事項も含め)は、建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.2による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.3による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.4による
木製建具に使用する戸車及びレール
※ 改修仕様 表5.8.3による
覆り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置
・ 建具表による
12 鍵
マスターキー ※ 製作する ・ 製作しない
鍵の製作本数等 ※ 3本1組 ・ ()本 鍵筒 ※ 必要 ・ 不要
13 自動ドア開閉装置
戸の開閉方式 ・ 図示による
自動ドア開閉装置の性能
駆動装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.1による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
車椅子使用者用便所出入口の引き戸用駆動装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.2による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
検出装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.3による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
引き戸用検出装置の種類は、改修仕様 表5.9.4による
種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー
・ 電波センサー ・ タッチスイッチ(無線式・光電式) ・ 押しボタンスイッチ
・ 車椅子使用者用便所スイッチ(大形(開・閉)押しボタンスイッチ
・ 非接触スイッチ)
凍結防止装置 ・ 適用する ・ 適用しない

14 自閉式上吊り引戸装置
性能 ※ 改修仕様 表5.10.1による ・ 図示による
15 重量シャッター
シャッターの種類
シャッターの種類 開閉方式の種類
管理用シャッター ※ 電動式(手動併用) ・ 手動式
・ 外壁用防火シャッター ※ 電動式(手動併用) ・ 手動式
・ 壁内用防火シャッター ※ 電動式(手動併用) ・ 手動式
・ 障子シャッター ※ 電動式(手動併用) ・ 手動式
外部開口部に設ける重量シャッター 耐風圧強度 () pa
安全装置の設置箇所
急降下制装置または急降下停止装置の設置箇所 ・ 図示による
障害物感知装置の設置箇所 ・ 図示による
危害防止機構の設置箇所 ・ 図示による
管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない
スラット及びシャッターケース用鋼板
鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっきの付着量 ※ Z12又はF12
ステンレス鋼板の種類
※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1
16 軽量シャッター
開閉方式 ※ 手動式 ・ 電動式(手動併用)
耐風圧強度 () pa
電動式の場合の安全装置
障害物感知装置の設置箇所 ・ 図示による
スラットの材質の種類
・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっきの付着量 ※ Z60又はF06
・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯)
めっきの付着量 ※ A290
スラットの種類
・ インターロック形 ・ オーバーラッピング形
16 オーバーヘッドドア
区分、材料
区分材料 風圧力区分(Pa) 開閉方式 収納形式 ガイドレールの材料
※ スチール製 ・ 125 ※ バランス式 ・ スクワッド形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板
・ アルミ製 ・ 100 ・ ロック式 ・ ロケット形 ・ ステンレス鋼板
・ アルミ製 ・ 75 ・ 電動式 ・ ハイリフト形
・ アルミ製 ・ 50 ・ バックリフト形
電動式の場合の障害物感知装置の設置箇所 ・ 図示 ()
17 ガラス
適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組合せは建具表及び図示による
・ フロート板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類
・ 図示(※建具表)による
・ 型板ガラスの厚さによる種類
・ 図示(※建具表)による
・ 網入板ガラス及び線入板ガラス 網又は線の形状、板の表面の状態、厚さの呼びによる種類
・ 図示(※建具表)による
・ 合わせガラス 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、合わせガラスの合計厚さ、特性による種類
・ 図示(※建具表)による
・ 強化ガラス
形状による種類、材料板ガラスの種類による名称(呼び厚を含む)、特性による種類
・ 図示(※建具表)による
・ 熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類、性能による種類
・ 図示(※建具表)による
・ 複層ガラス
材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、複層ガラスの厚さ、断熱性による区分、日射取得性及び日射遮断性による区分、乾燥気体の種類
・ 図示(※建具表)による
・ 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類
・ 図示(※建具表)による
ガラス留め材及び溝の大きさ
建具の種類 ガラスの留め材 ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製 ※ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による
・ 建築用ガスケット
※ グレイジングチャンネル
樹脂製 ・ 建築用ガスケット ※ 建具の製造所の仕様による
・ グレイジングビート
鋼製及び鋼製軽量 ※ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による
ステンレス製 ※ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による

18 ガラスブロック積み
材料等
表面形状 呼び寸法(mm) 厚さ(mm) 色調 クリア 乳白 平地目地幅(mm) 伸縮調整目地位置(mm)
・ 正方形 ・ 160×160 95 ・ ・ ※8~15 外側 ※6m以下ごとに
・ 200×200 95 ・ ・ ・ 15~25 内側 幅10~25
・ 長方形 ・ ・ ・ ・ ※6以上 ・ 図示
壁用金属枠及び補強材
・ 設ける(形状・図示) ・ 設けない
力骨 材質 ※ ステンレス鋼(SUS304)
寸法 ※ 径5.5mm
形状 ※ はしご形状横筋及び単筋
化粧目地モルタルの色 ()
シーリング材の種類 ()
金属製化裁カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製
寸法 ・ 図示による
形状 ・ 図示による
工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 適用する ・ 適用しない
木下地の場合の壁用金属枠の取付け間隔 ()
目地部の横力骨の納まり
※ ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による
用途による区分 記号 貼り面 性能値
※ ガラス飛散防止フィルム GS ※ 内貼り ・ 外貼り 飛散防止性能A/B
日射調整フィルム SC
・ ガラス貫通防止フィルム SF
品質 JIS A5759による

19 ガラス用フィルム
用途による区分 記号 貼り面 性能値
※ ガラス飛散防止フィルム GS ※ 内貼り ・ 外貼り 飛散防止性能A/B
日射調整フィルム SC
・ ガラス貫通防止フィルム SF
品質 JIS A5759による

5 建具改修工事

1 改修工法の適用
建具の種類 改修工法 撤去工法 適用箇所
・ アルミニウム製建具 ・ ・ ※ 建具表による ・ 図示
・ 鋼製建具 ・ 外部 ・ ・ ※ 建具表による ・ 図示
・ 内部 ・ ・ ※ 建具表による ・ 図示
・ 鋼製軽量建具 ・ ・ ※ 建具表による ・ 図示
・ ステンレス製建具 ・ ・ ※ 建具表による ・ 図示

2 見本の製作等
建具見本製作 ・ 行う(建具符号:) ※ 行わない
特殊な建具の仮組 ・ 行う(建具符号:) ※ 行わない

3 防犯建物部品
・ 適用する(図示) ・ 適用しない

4 アルミニウム製建具
外部に面する建具
種別 耐風圧性 気圧性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所
・ A種 S-4 A-3 W-4 ※ 70 ※ 図示
・ B種 S-5
・ C種 S-6 A-4 W-5 100
表面処理 ※ BB-1種 ・ BB-2種(・アラカ系 ・ アラカ ・ シンナー)
水切板、せん板等 ※ 図示による
結露水の処理方法 ※ 図示による
防音ドアセット、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 ()
断熱ドアセット、断熱サッシ ☑ ・ 適用する 断熱性の等級 ()
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級 ()
屋内建具
表面処理 ※ BC-1種又はBB-1種
・ BC-2種又はBB-2種(・アラカ系 ・ アラカ ・ シンナー)

5 網戸
防虫網の材料
網の種類 ※ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製(SUS 316)
形式 ※ 外部可動式 ・ 固定式

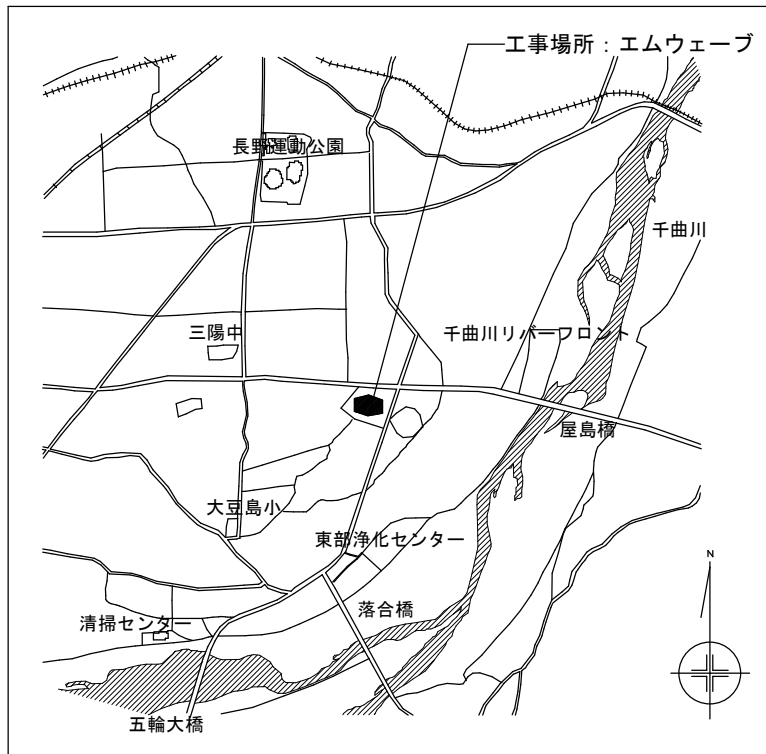
6 樹脂製建具
外部に面する建具
種別 耐風圧性 気圧性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所
・ A種 S-4 A-4 W-4 ※ 70 ※ 図示
・ B種 S-5
・ C種 S-6
遮音性能等級 ・ T-1種 ・ T-2種
断熱性能等級 ・ H-4種 ・ H-5種 ・ H-6種 ・ H-7種 ・ H-8種
日射取得性等級 ・ N-1種 ・ N-2種 ・ N-3種
表面色 ※ 標準色 ・ 特注色

7 鋼製建具
防火戸の指定 ※ 建具表による
特定防火設備の戸 ・ 適用する
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
防音ドアセット、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 ()
断熱ドアセット、断熱サッシ ・ 適用する 断熱性の等級 ()
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級 ()
片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm
又は有効高さが2,400mmを超える場合の鋼板類の厚さ ※ 図示
くつずりの仕上 ※ ステンレス鋼板 HL

8 鋼製軽量建具
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
防音ドアセット、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 ()
断熱ドアセット、断熱サッシ ・ 適用する 断熱性の等級 ()
耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級 ()
片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm
又は有効高さが2,400mmを超える場合の鋼板類の厚さ ※ 図示

11 建具用金物
金物の種類・見え掛り部の材質等
※ 改修仕様 表5.8.1及び適用(備考欄の特設事項も含め)は、建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.2による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.3による
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 改修仕様 表5.8.4による
木製建具に使用する戸車及びレール
※ 改修仕様 表5.8.3による
覆り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置
・ 建具表による
12 鍵
マスターキー ※ 製作する ・ 製作しない
鍵の製作本数等 ※ 3本1組 ・ ()本 鍵筒 ※ 必要 ・ 不要
13 自動ドア開閉装置
戸の開閉方式 ・ 図示による
自動ドア開閉装置の性能
駆動装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.1による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
車椅子使用者用便所出入口の引き戸用駆動装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.2による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
検出装置の性能
※ 引き戸用駆動装置の場合、改修仕様 表5.9.3による
防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない
引き戸用検出装置の種類は、改修仕様 表5.9.4による
種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー
・ 電波センサー ・ タッチスイッチ(無線式・光電式) ・ 押しボタンスイッチ
・ 車椅子使用者用便所スイッチ(大形(開・閉)押しボタンスイッチ
・ 非接触スイッチ)
凍結防止装置 ・ 適用する ・ 適用しない

日付	修正履歴	設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェブ消防設備改修	工事設計図	発注図 R5.10.17
			特記仕様書(2)	Non Scale	令和5年度
			長野市建設部建築課		
					図面番号 02



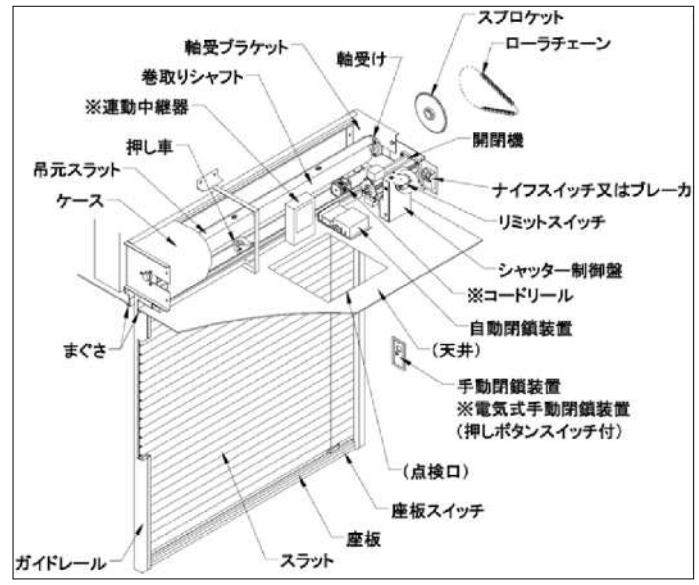
案内図 S=Non

符号	名称	使用場所		仕様	形式	工事内容			消防設備点検時における 既存不良内容
		階数	室名			排煙口	手動開閉装置	SFD 作動機	
駐8	排煙口	B1	駐車場	—	パネル型 自動復帰型	—	交換	—	押しボタン不良 手動開放装置不良
駐15	排煙口	B1	駐車場	650×650	パネル型 自動復帰型	交換	交換	—	作動不可 手動開放装置不良
北3	排煙口	B1	トレーニング室西側	650×650	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	巻き上げ不良
北7	排煙口	B1	北中央東廊下	450×450	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
南1	ダンパー	B1	人工芝ピット	—	SFD	—	—	交換	不作動
北14	排煙口	1	北中央	450×450	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北15	排煙口	1	北中央	550×550	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北16	排煙口	1	北中央	450×450	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北23	排煙口	1	北中央 廊下	450×450	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北24	排煙口	1	北西 記念館	400×400	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北25	排煙口	1	北西 記念館	550×550	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
南3	排煙口	1	南中央	—	パネル型 自動復帰型	—	交換	—	押しボタンカバー破損
北8	排煙口	3	301号室	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	リミットスイッチ不良
北9	排煙口	3	307号室	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	リミットスイッチ不良
北10	排煙口	3	309号室	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	リミットスイッチ不良
北11	排煙口	3	304号室	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	リミットスイッチ不良
北12	排煙口	3	306号室	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	リミットスイッチ不良
北18	排煙口	3	ラウンジ	600×600	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北19	排煙口	3	北中央トイレ前	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北20	排煙口	3	北中央東 305	350×350	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず
北21	排煙口	3	北中央東 308	300×300	パネル型 自動復帰型	交換	—	—	開放確認が復旧せず

共通事項：作動確認及び点検、調整を行い、必要に応じ潤滑油注しを行うこと。点検報告書を提出すること。

符号	建具分類	使用場所		寸法(m) W×H (参考値)	駆動 方式	防火戸 の適用	工事内容					消防設備点検時における 既存不良内容			
		階数	室名				自動閉鎖装置	開閉機	リミットスイッチ	制御盤	ワイヤーケーブル		手動閉鎖装置	リリース(ラッチ) 座板スイッチ 他	
駐1	重量シャッター	B1	駐車場	6.05×2.61	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	—	—	—	—	降下不良
駐2	重量シャッター	B1	駐車場	6.05×2.61	電動	防火防煙 特防	—	—	リミット 調整	—	—	—	—	—	降下不良
駐2'	重量シャッター	B1	駐車場	4.95×2.52	電動	防火防煙 特防	—	—	リミット 調整	—	—	—	—	—	降下不良
駐3	重量シャッター	B1	駐車場	6.05×2.61	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	注油 調整	—	—	—	降下不良
駐4	重量シャッター	B1	駐車場	4.96×2.58	電動	防火防煙 特防	交換	交換	—	—	—	—	—	—	降下不良 (BOX内起動ワイヤー引ききれない)
駐5	鋼製ドア	B1	駐車場	0.9×2.1	手動	煙感特防	—	—	—	—	—	—	オートヒンジ 交換	—	防火戸開閉不良 (閉じ力不足)
駐6	重量シャッター	B1	駐車場	5.46×2.58	電動	防火防煙 特防	交換	交換	—	—	—	—	—	—	降下不良 (BOX内起動ワイヤー引ききれない)
駐7	重量シャッター	B1	駐車場	5.46×2.58	電動	防火防煙 特防	交換	—	—	—	—	—	—	—	降下不良 (BOX内起動ワイヤー引ききれない)
駐9	重量シャッター	B1	駐車場	3.5×2.9	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	—	交換	—	—	起動押しボタン不良 復旧ワイヤー不良
駐10	重量シャッター	B1	駐車場	5.46×2.58	電動	防火防煙 特防	交換	—	—	—	—	—	—	—	降下不良
駐12	重量シャッター	B1	駐車場	6.05×2.61	電動	防火防煙 特防	交換	交換	—	—	—	—	—	—	降下不良
駐13	重量シャッター	B1	駐車場	5.46×2.58	電動	防火防煙 特防	交換	—	—	—	—	—	—	—	降下不良
駐14	重量シャッター	B1	駐車場	6.05×2.61	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	—	開閉器間 再結線調整	—	—	手動開閉装置不良
北1	重量シャッター	B1	北 ゴミ庫	6.0×2.8	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	ワイヤーケーブル 交換	交換	—	—	手動開閉装置不良 (リリース復旧不可)
北2	重量シャッター	B1	北 荷捌き場	3.6×2.8	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	ワイヤーケーブル 交換	交換	—	—	手動開閉装置不良 (手動起動不可)
北6	重量シャッター	2	北 インフォメーション(1)	4.5×1.1	電動	煙感特防	交換	—	—	—	ワイヤーケーブル 交換	交換	—	—	手動開閉装置不良 (リリース復旧不可)
北6'	重量シャッター	B1	駐車場 北側入口	6.0×2.8	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	—	—	パトライト調整	—	パトライト不良
北17	鋼製ドア	1	103 事務室廊下	1.7×2.1	手動	煙感特防	—	—	—	—	—	—	—	ラッチ交換	ラッチ不良
北26	鋼製ドア	1	廊下(1)	1.7×2.1	手動	煙感特防	—	—	—	—	—	—	—	ヒンジ調整	作動不良
南2	防煙垂れ壁	1	南 ホール(7)	6.5×0.5	可動式	—	—	—	—	—	ワイヤーケーブル 調整	—	—	—	降下不良
南4	重量シャッター	1	器具庫(1)	4.8×2.8	電動	防火防煙 特防	—	—	—	—	注油 調整	—	—	—	降下不良

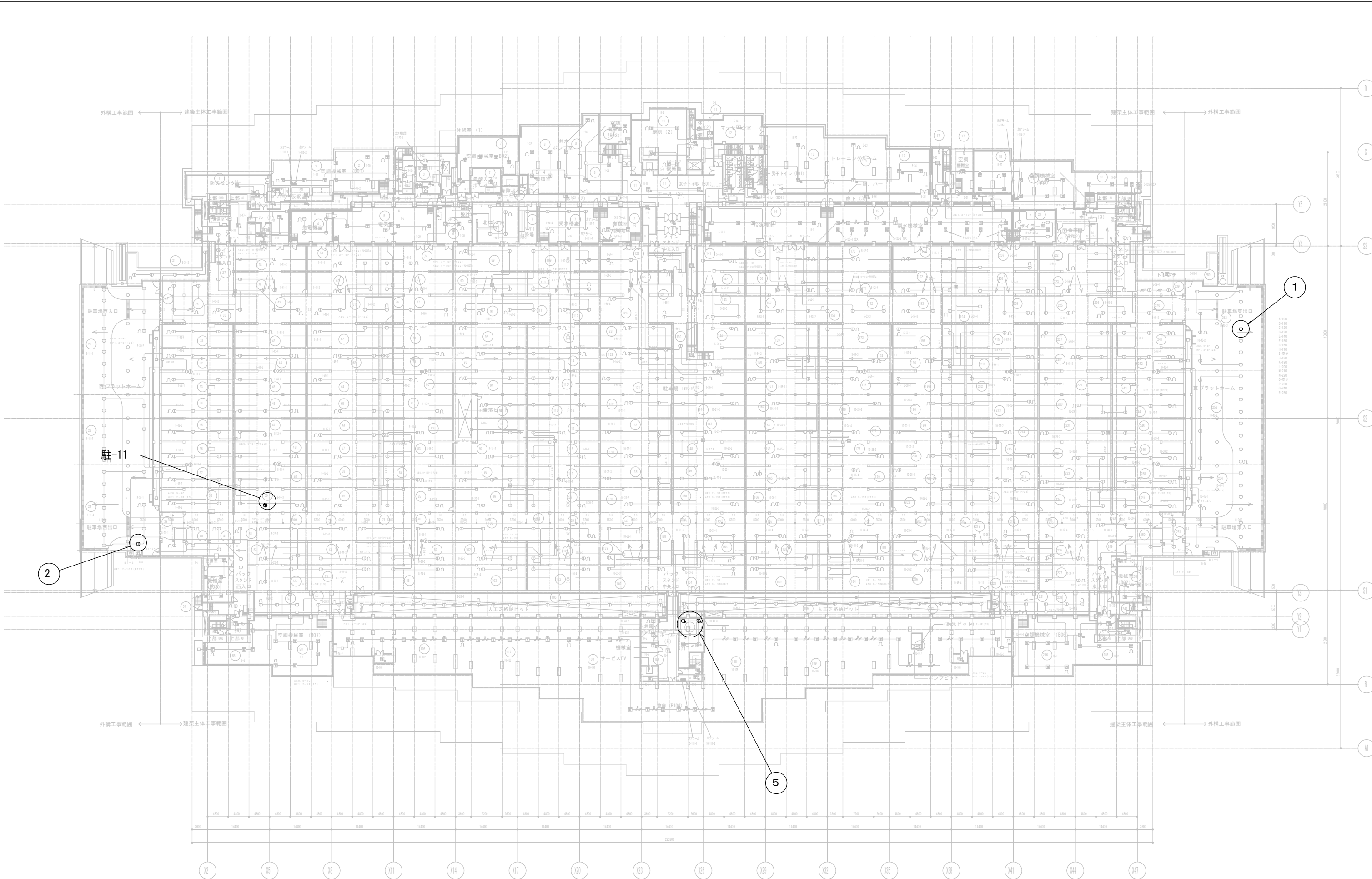
共通事項：作動確認及び点検、調整を行い、必要に応じ潤滑油注しを行うこと。点検報告書を提出すること。



※自動閉鎖装置、開閉機、手動閉鎖装置、座板スイッチ交換 他
シャッター詳細図 (参考図) S=Non

設備名	符号	使用場所		工事内容
		階数	室名	
自動火災報知設備	①	B1	東側スロープ	定温式スポット型感知器特種防水 1個更新
	②	B1	西側スロープ	定温式スポット型感知器特種防水 1個更新
	③	1	北側事務室	2種煙感知器 1個移設
	④	3	調整室	2種煙感知器 3個更新
	⑤	B1	駐車場	定温式スポット型感知器防水 4個撤去 2種煙感知器 2個取付け
	⑥	3	機械室 (302)	定温式スポット型感知器防水 4個撤去 2種煙感知器 2個取付け
	駐11	B1	48柱北側	定温式スポット型感知器 1種防水 1個更新
ガス漏れ警報設備	—	B1	厨房	都市ガス用ガス漏れ検知器 2個更新
	—	B1	製氷機械室	都市ガス用ガス漏れ検知器 10個更新
	—	B1	ボイラー室	都市ガス用ガス漏れ検知器 2個更新
	—	B1	空調機械室	都市ガス用ガス漏れ検知器 1個更新
非常放送設備	①	B1	北側空調機械室 (B03)	木製壁掛型スピーカー3WATT付 1個更新
	②	B1	南側ゴミ庫	木製壁掛型スピーカー3WATT付 1個更新
	③	2	N1出口	天井埋込型スピーカー3WATT付 1個更新
電灯設備	駐1	B1	駐車場 柱48東側	B級20W通路誘導灯 片面・右矢印 天吊型 1個更新
	駐2	B1	駐車場 柱317中央	B級20W通路誘導灯 両面・片矢印 天吊型 1個更新
	駐3	B1	駐車場 柱323中央	B級10W通路誘導灯 両面・片矢印 天吊型 1個更新
	駐4	B1	駐車場 柱558東側	B級20W通路誘導灯 両面・片矢印 天吊型 1個更新
	駐5	B1	駐車場 リンク中央出入口	B級20W避難口誘導灯 壁付型 1個更新
	駐6	B1	駐車場 柱217	B級10W通路誘導灯 片面・両矢印 天井直付型 1個更新
	北1	B1	北側ホール出入口	B級20W避難口誘導灯 天井直付型 1個更新
	北2	B1	トレーニング前	B級10W通路誘導灯 片面・両矢印 壁埋込型 1個更新
	北3	B1	ELVホール NTC室スタッフ用入口前	B級20W避難口誘導灯FL付 天井直付型 1個更新
	北4	B1	NTC室内	B級20W避難口誘導灯FL付 天井直付型 1個更新
	北5	B1	空調機械室 (B01) 前	B級10W通路誘導灯 片面・右矢印 壁埋込型 1個更新
	南1	B1	器具庫西側出入口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新
	南2	B1	中央ホール出入口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新
	南1	1	正面玄関	B級20W避難口誘導灯FL付 天井直付型 1個更新
	南2	1	正面玄関	B級20W避難口誘導灯FL付 天井直付型 1個更新
	南3	1	通路南東WC付近	B級10W通路誘導灯 片面・右矢印 壁埋込型 1個更新
	南4	1	通路南西ホール9出口	B級20W避難口誘導灯FL付 天井直付型 1個更新
	南5	1	アリーナ内南東出口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型ガード付 1個更新
	南6	1	C階段出入口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新
	南7	1	アリーナ内南西出口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新
南8	1	器具庫 (3)	B級10W通路誘導灯 片面・右矢印 壁埋込型 1個更新	

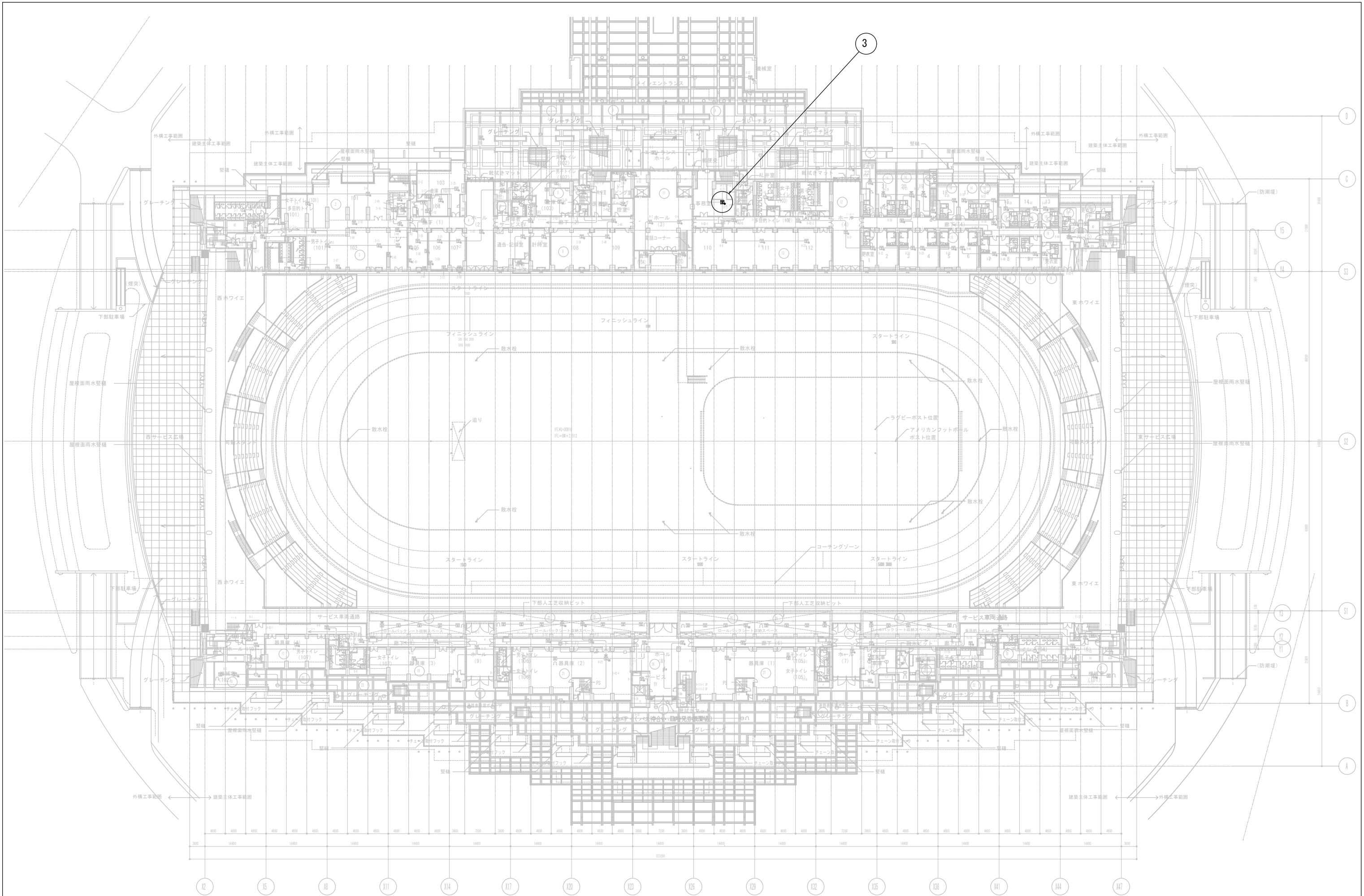
設備名	符号	使用場所		工事内容	
		階数	室名		
電灯設備	南9	1	アリーナ西南	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新	
	北1	1	103室前通路	B級10W通路誘導灯 片面・両矢印 壁埋込型 1個更新	
	北2	1	アリーナ内北東	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北3	1	アリーナ内中央出口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型ガード付 1個更新	
	北4	1	アリーナ内東北	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新	
	北5	1	更衣室前廊下階段出口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北6	1	中央ホール出入口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新	
	北7	1	シアター内	B級20W通路誘導灯 片面・右矢印 天吊型 1個更新	
	南1	2	コンコース南西出口 男子WC前	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	南2	2	コンコース南西出口 女子WC前	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北1	2	コンコース中央付近出口 女子WC前	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北2	2	コンコース外部階段出口	B級20W避難口誘導灯FL付 左矢印 壁直付型 1個更新	
	北3	2	コンコース東外部出口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北4	2	コンコース西外部出口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	北5	2	インフォメーション前	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	南1	M3	A4 (東) 階段出入口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	南2	M3	中央西側 バックスタンド出入口	B級20W避難口誘導灯 壁直付型 1個更新	
	南3	M3	A3 (西) 階段出入口	B級20W避難口誘導灯FL付 壁直付型 1個更新	
	南1	3	機械室 (305) 室内通路	B級20W通路誘導灯 片面・右矢印 壁直付型 1個更新	



地下1階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェーブ消防設備改修 自動火災報知設備 地下1階平面図 S=1/800		工事設計図 令和5年度	発注図 R5.10.17
	● 長野市建設部 建築課			図面番号 05



1階平面図 S=1/800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェブ消防設備改修
自動火災報知設備 1階平面図

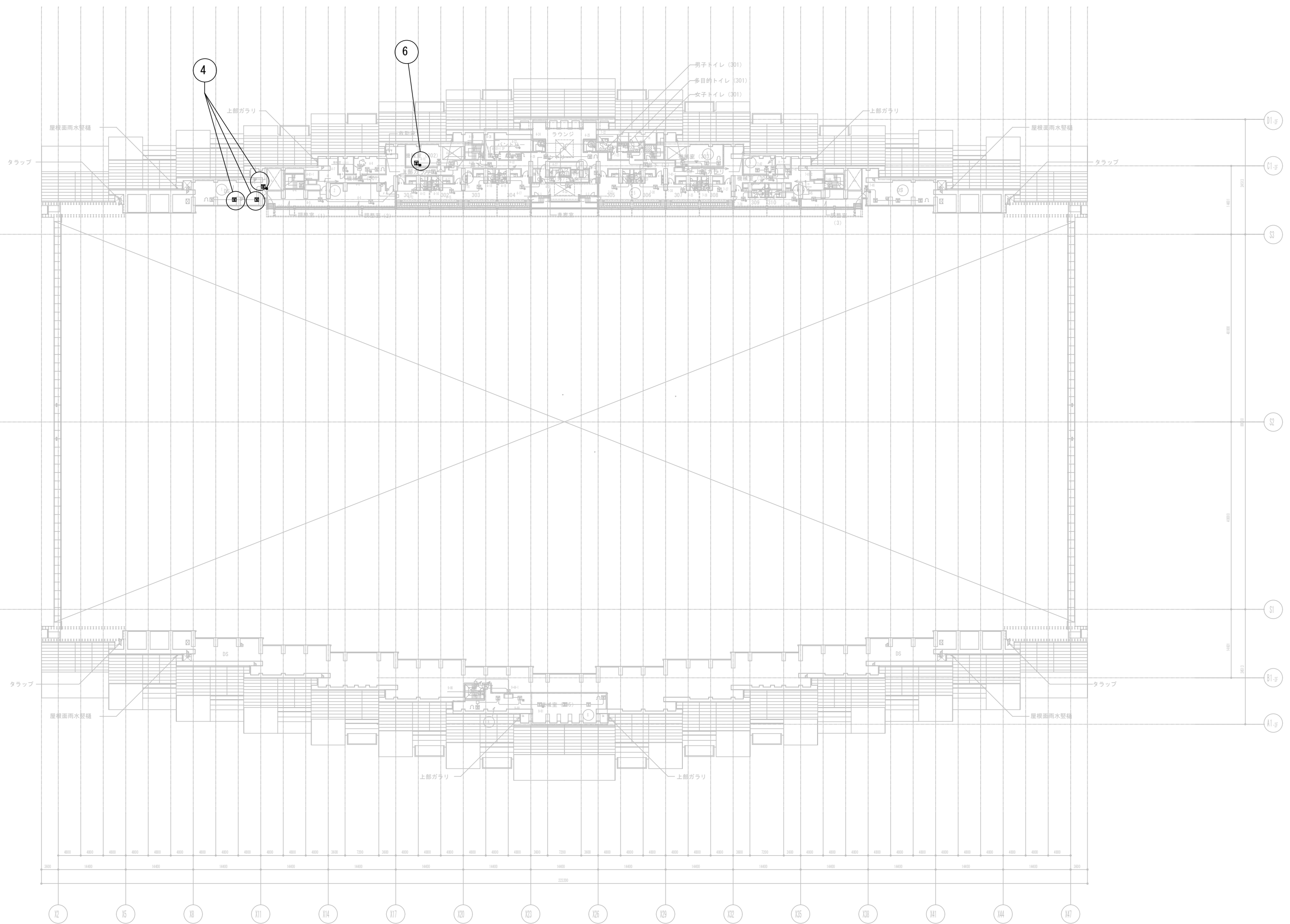
S=1/800

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17

● 長野市建設部建築課

図面番号
06



3階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修

自動火災報知設備 3階平面図

S=1/800

工事設計図

令和5年度

発注図

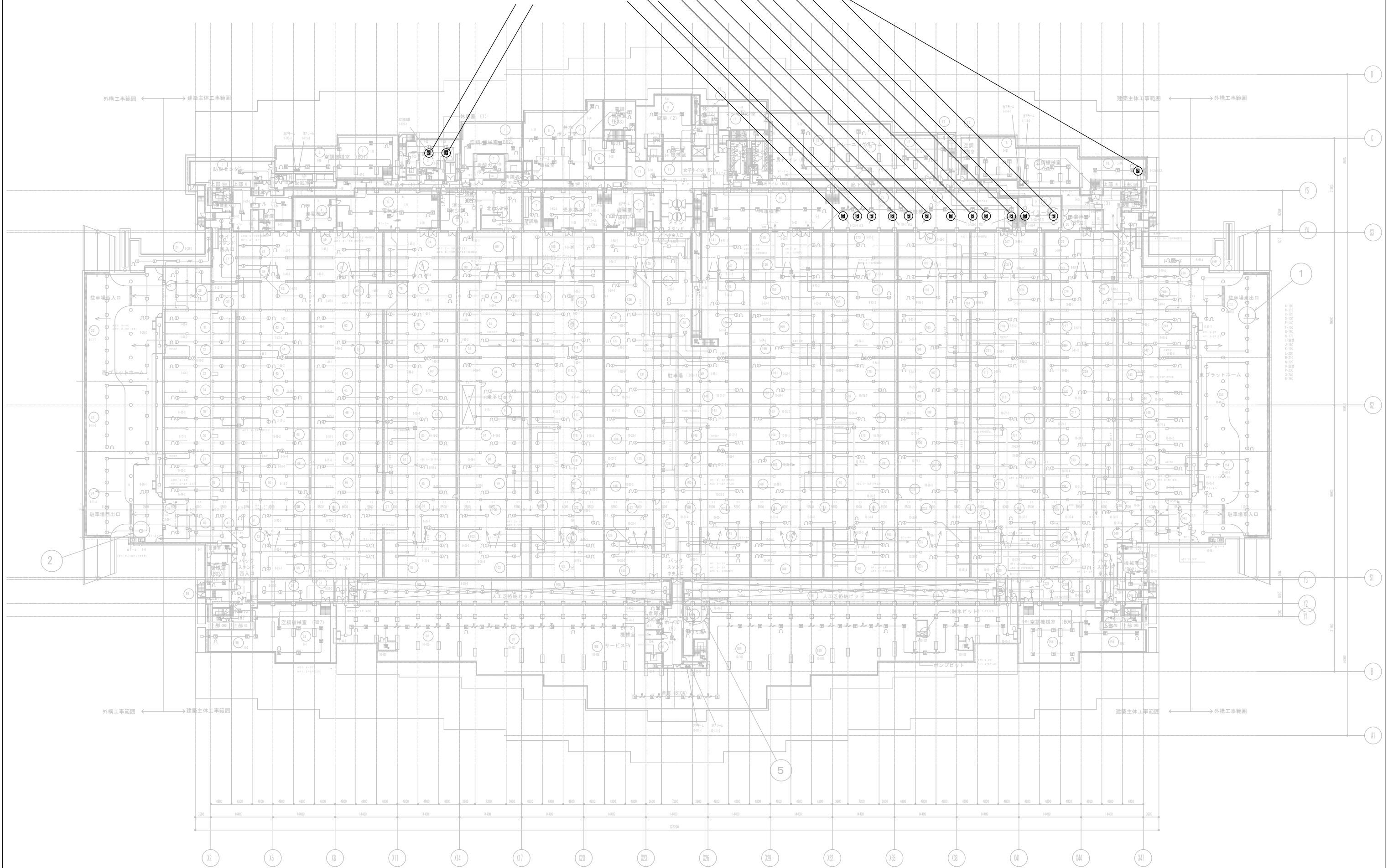
R5.10.17

図面番号

07

長野市建設部建築課

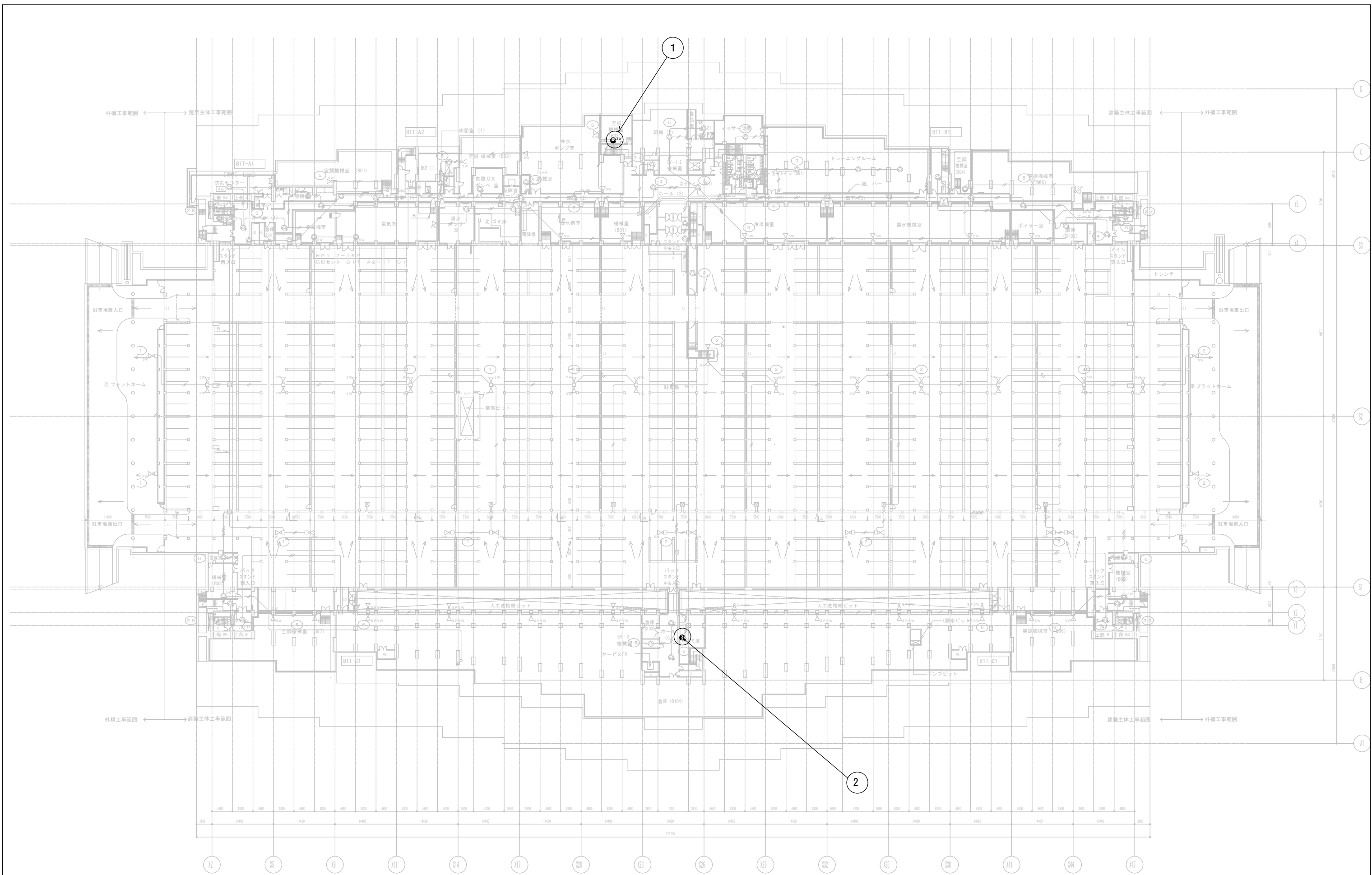
ガス漏れ警報設備（検知器x15個）



地下1階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェーブ消防設備改修		工事設計図	発注図 R5.10.17 図面番号 08
	ガス漏れ警報設備 地下1階平面図	S=1/800	令和5年度	
● 長野市建設部建築課				



地下1階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修
非常放送設備 地下1階平面図

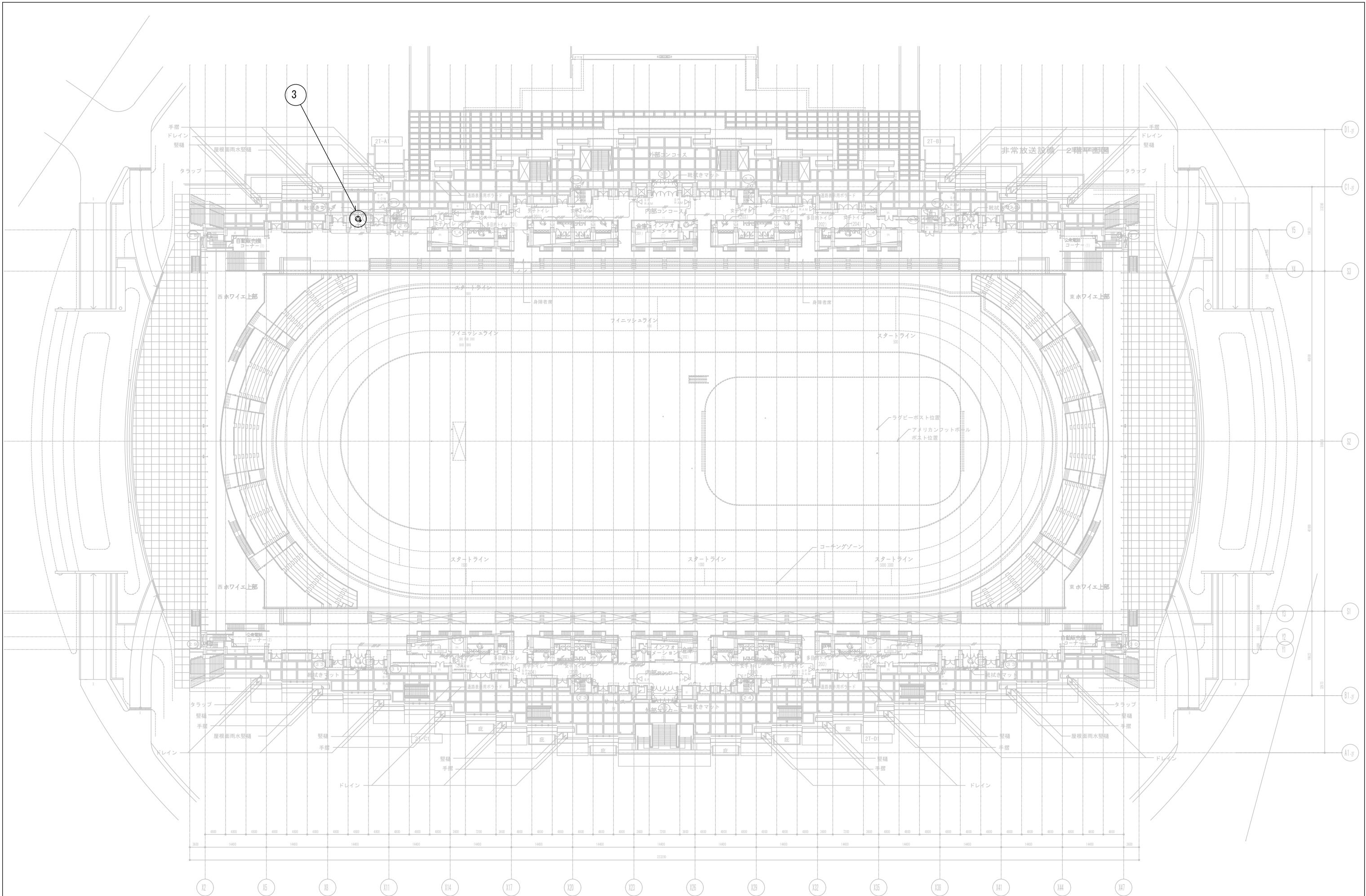
S=1/800

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17

図面番号
09

● 長野市建設部建築課



2階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修
非常放送設備 2階平面図

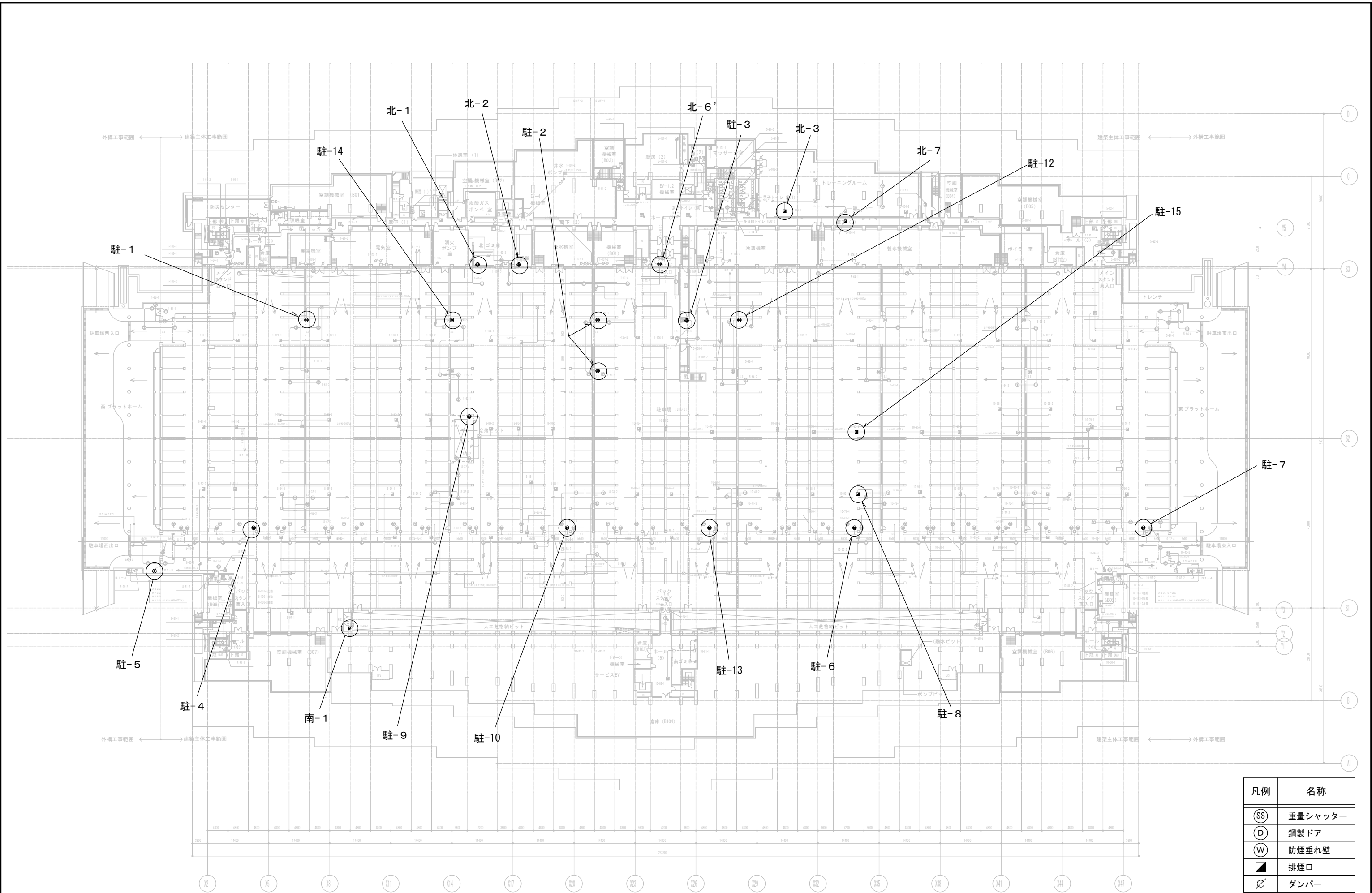
S=1/800

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17

長野市建設部建築課

図面番号
10



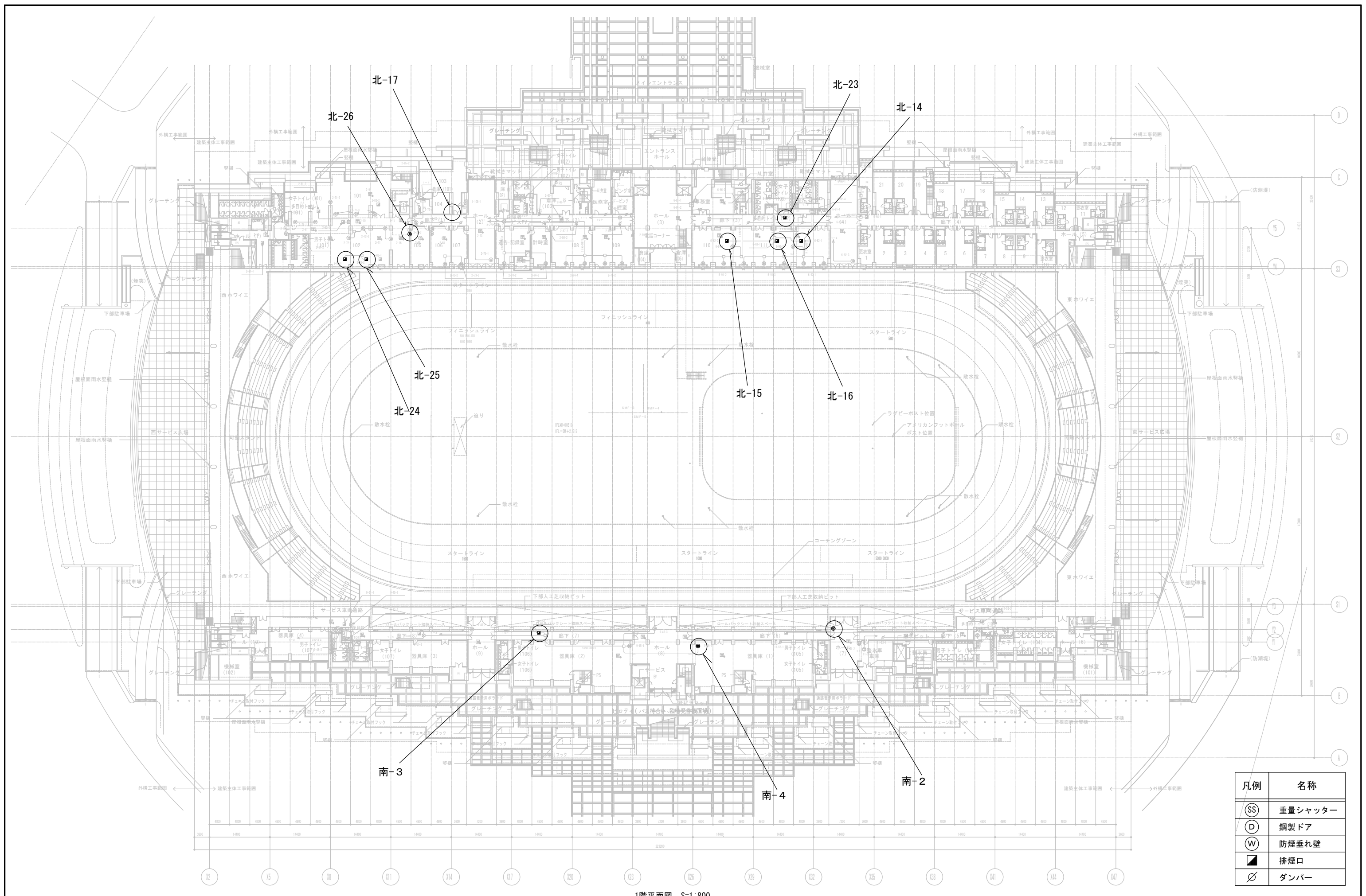
地下1階平面図 S=1:800

凡例	名称
⊙	重量シャッター
○	鋼製ドア
◻	防煙垂れ壁
◼	排煙口
○	ダンパー

設計者 堀内 敏明
 一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修
 防排煙設備 地下1階平面図
 令和5年度
 長野市建設部建築課

工事設計図
 令和5年度
 発注図
 R5.10.17
 図面番号
 11



凡例	名称
⊙(SS)	重量シャッター
⊙(D)	鋼製ドア
⊙(W)	防煙垂れ壁
■	排煙口
○	ダンパー

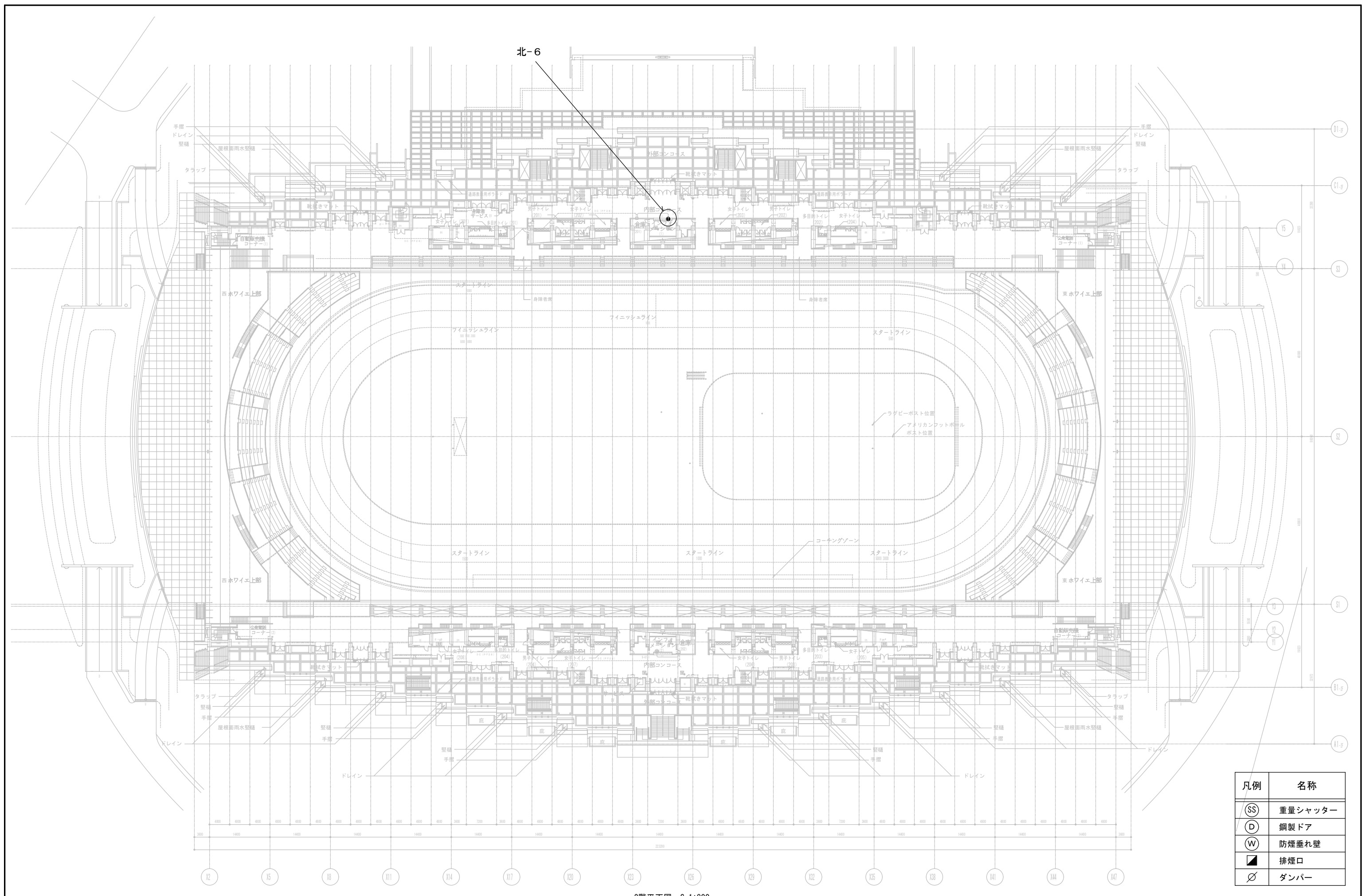
1階平面図 S=1:800

設計者 堀内 敏明
 一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修
 防排煙設備 1階平面図

工事設計図
 令和5年度
 発注図
 R5.10.17
 図面番号
 12

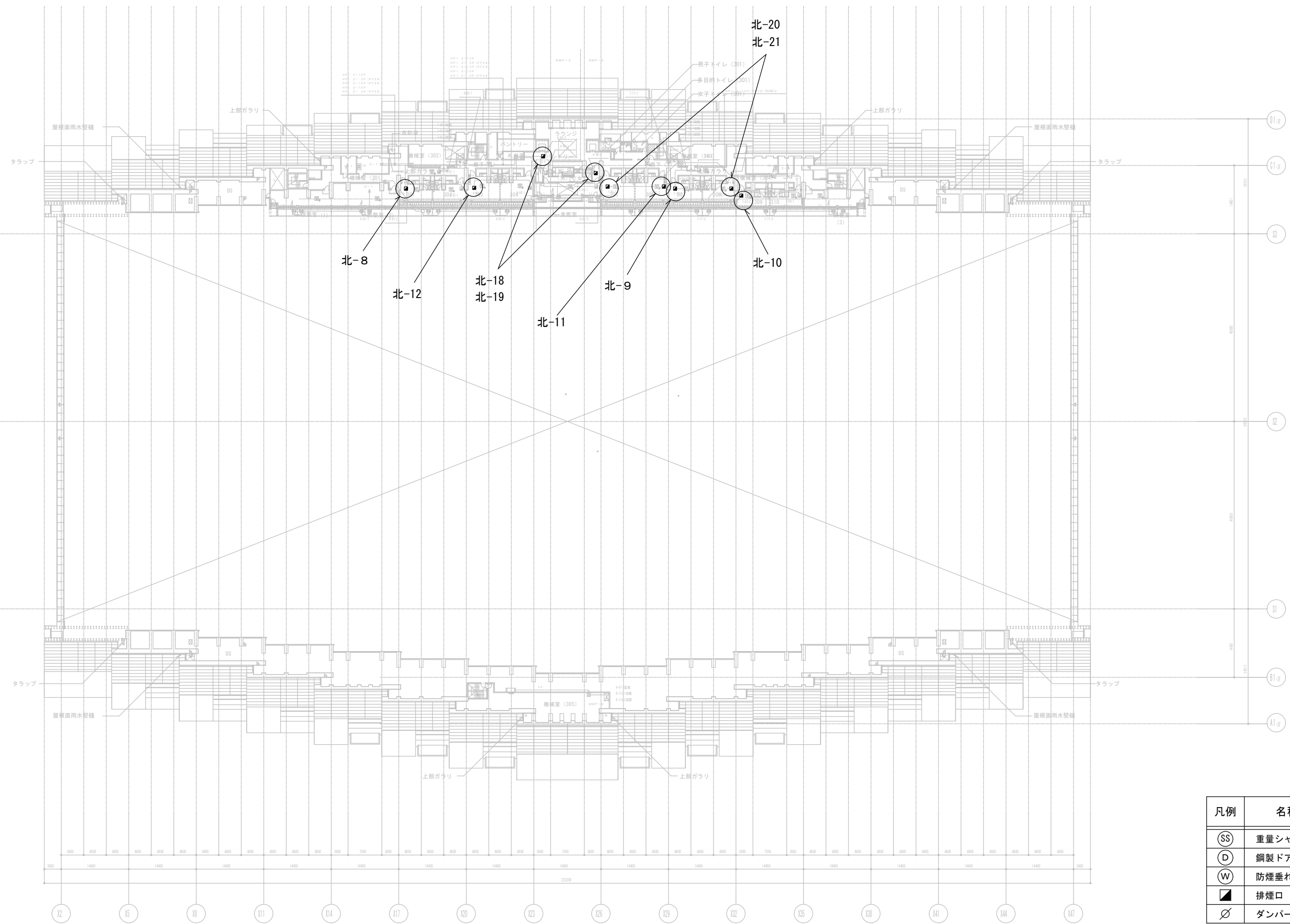
長野市建設部建築課



2階平面図 S=1:800

凡例	名称
(SS)	重量シャッター
(D)	鋼製ドア
(W)	防煙垂れ壁
■	排煙口
∅	ダンパー

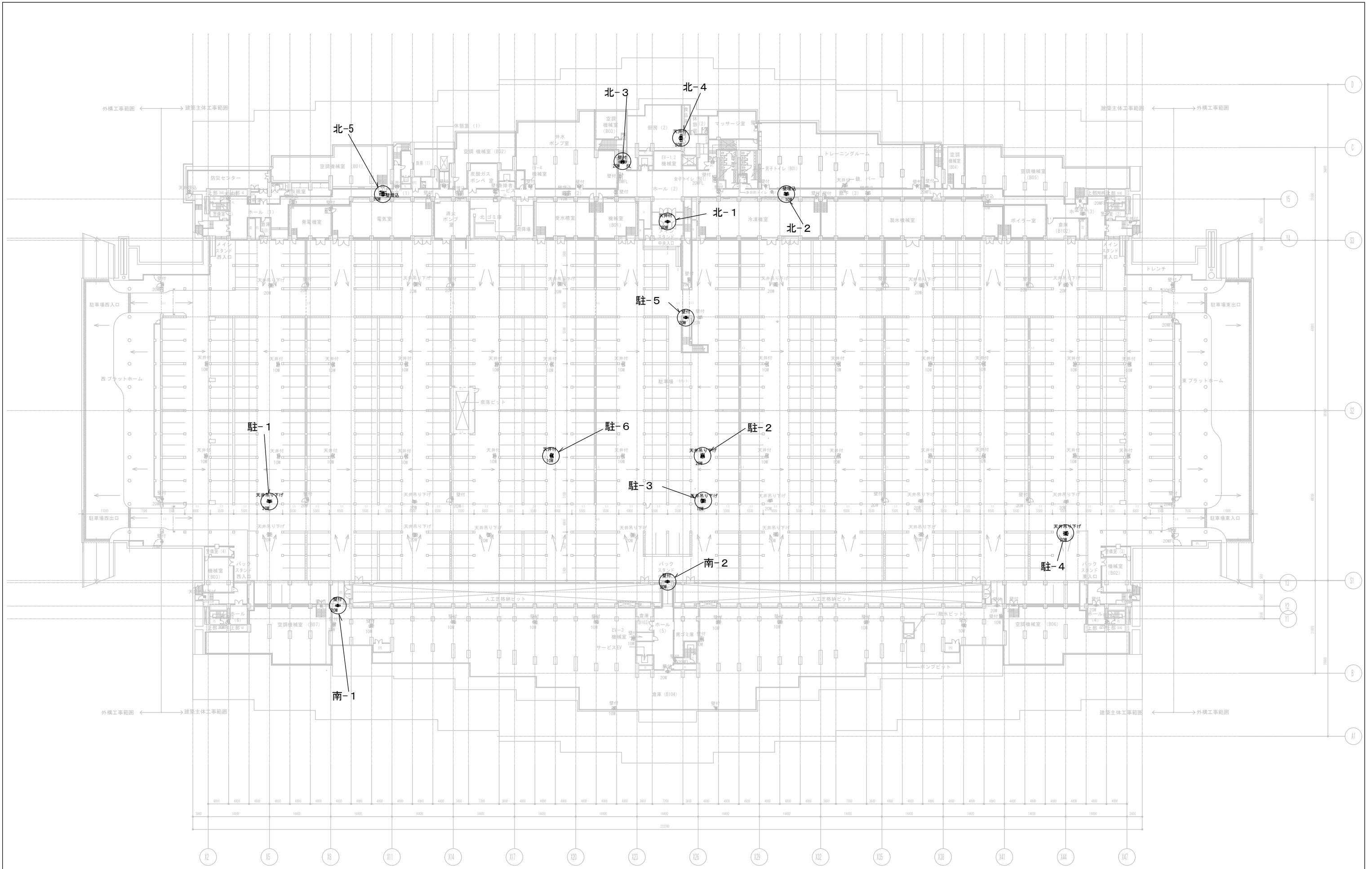
設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェーブ消防設備改修	工事設計図	発注図 R5.10.17
	防排煙設備 2階平面図	令和5年度	
● 長野市建設部建築課		図面番号 13	



3階平面図 S=1:800

凡例	名称
(SS)	重量シャッター
(D)	鋼製ドア
(W)	防煙垂れ壁
■	排煙口
○	ダンパー

設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェーブ消防設備改修		工事設計図 令和5年度	発注図 R5.10.17 図面番号 14
	防排煙設備 3階平面図			
● 長野市建設部建築課				



地下1階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェブ消防設備改修
電灯設備 地下1階平面図

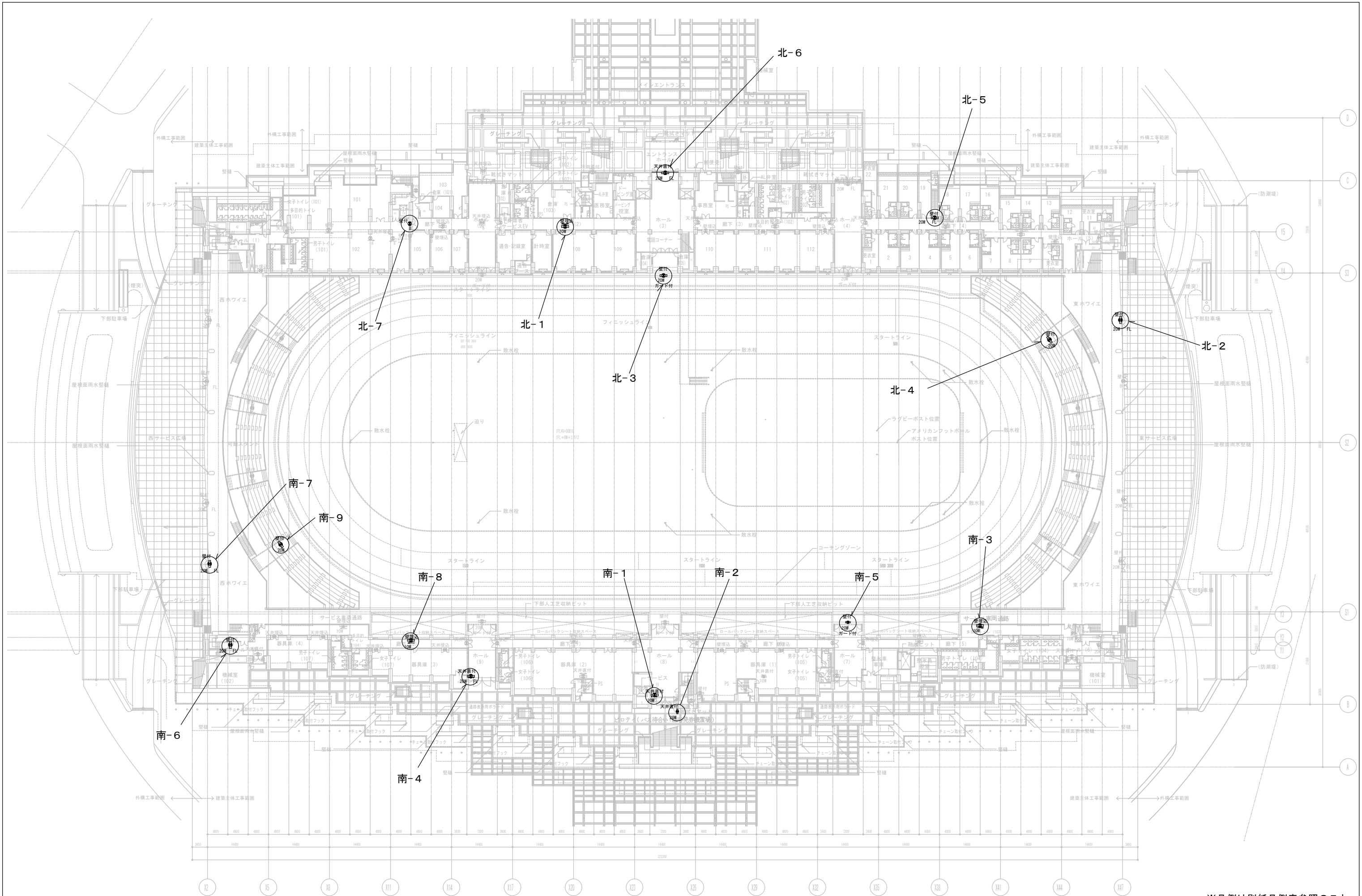
S=1/800

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17

● 長野市建設部 建築課

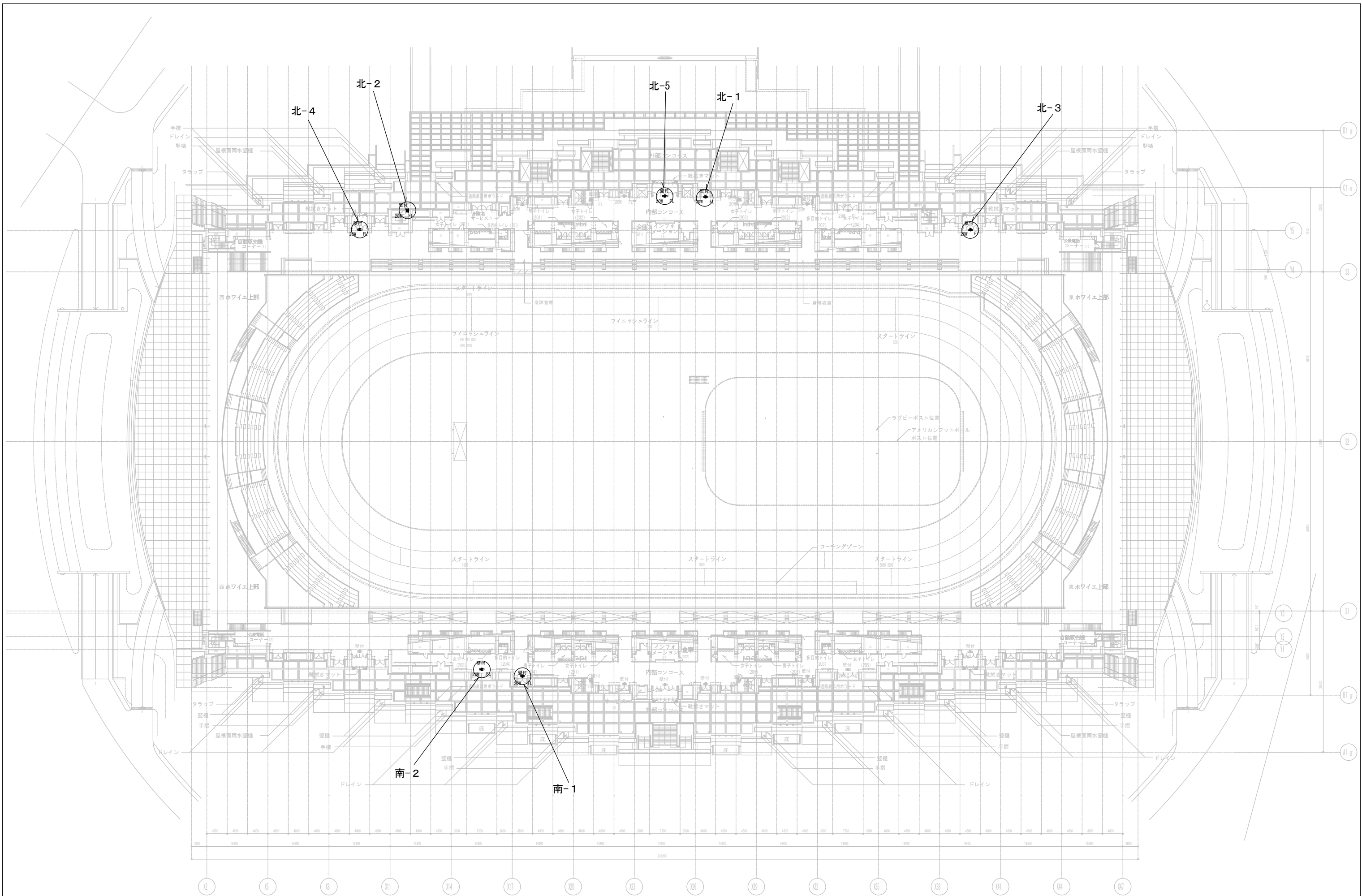
図面番号
15



1階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

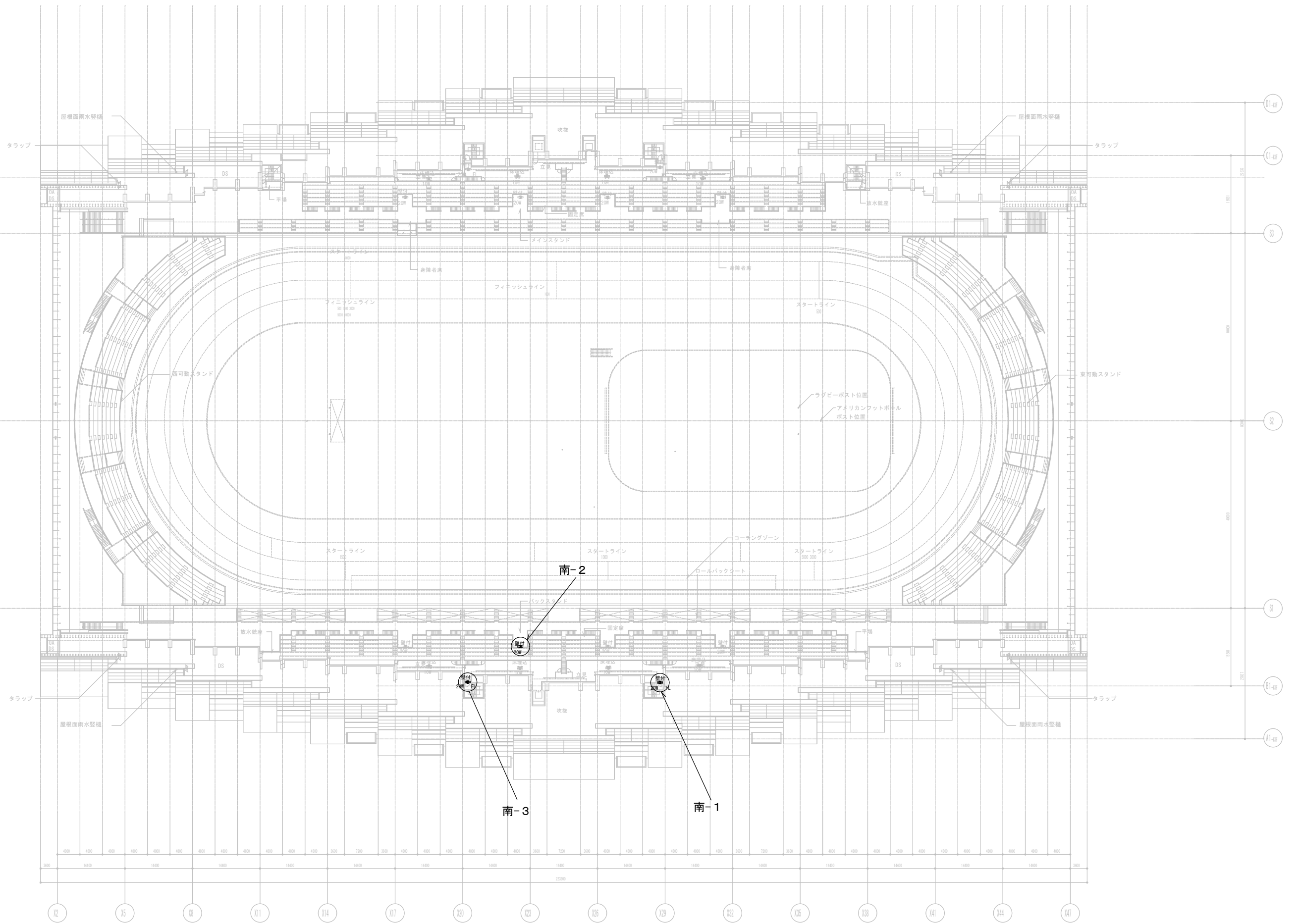
設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェブ消防設備改修		工事設計図	発注図 R5.10.17 図面番号 16
	電灯設備 1階平面図	S=1/800	令和5年度	



2階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明 一級建築士登録 第270011号	エムウェーブ消防設備改修		工事設計図	発注図 R5.10.17 図面番号 17	
	電灯設備 2階平面図		S=1/800		令和5年度
	● 長野市建設部建築課				



M3階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修

工事設計図

発注図

電灯設備 M3階平面図

S=1/800

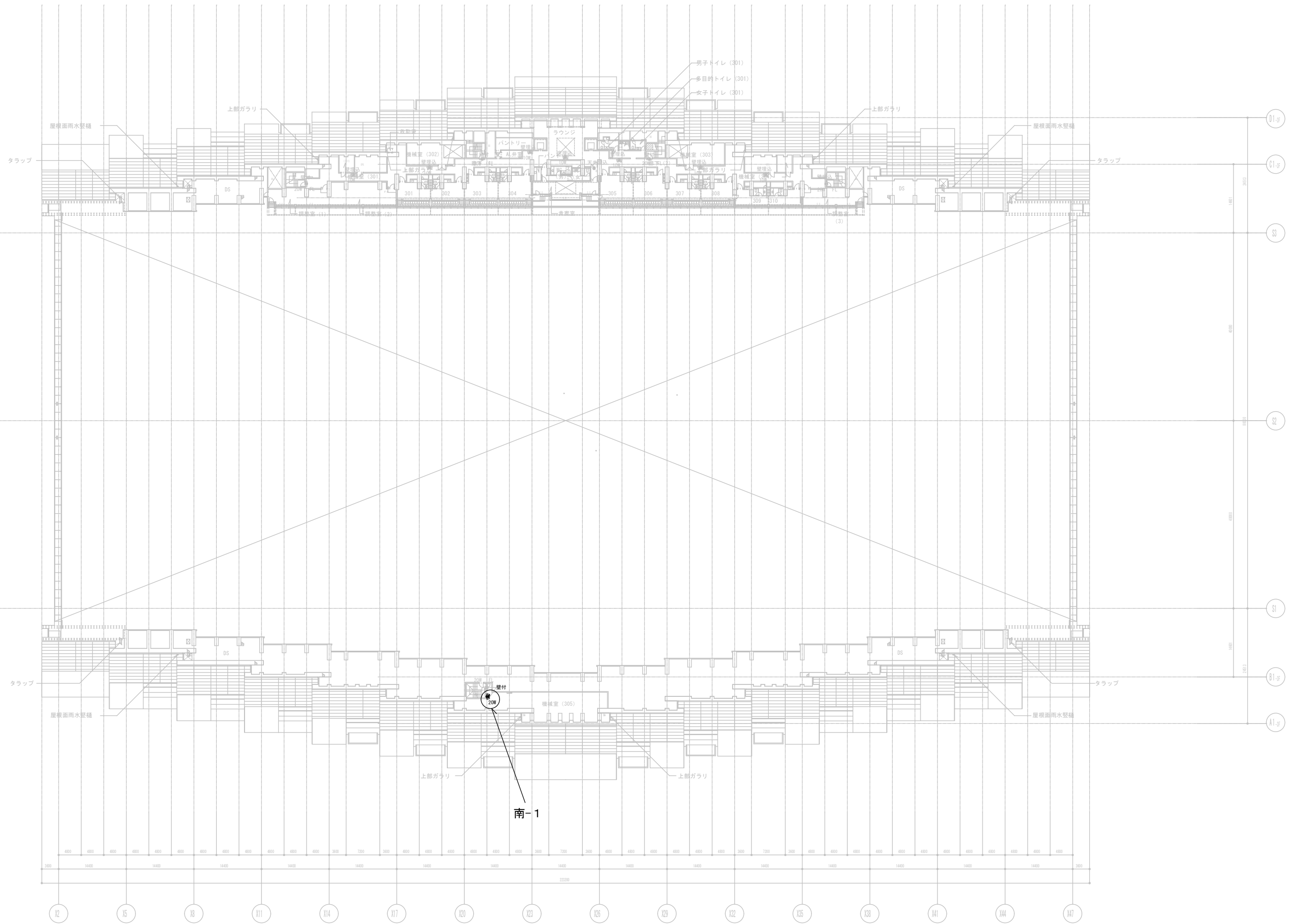
令和5年度

R5.10.17

● 長野市建設部建築課

図面番号

18



3階平面図 S=1:800

※凡例は別紙凡例表参照のこと

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェブ消防設備改修
電灯設備 3階平面図

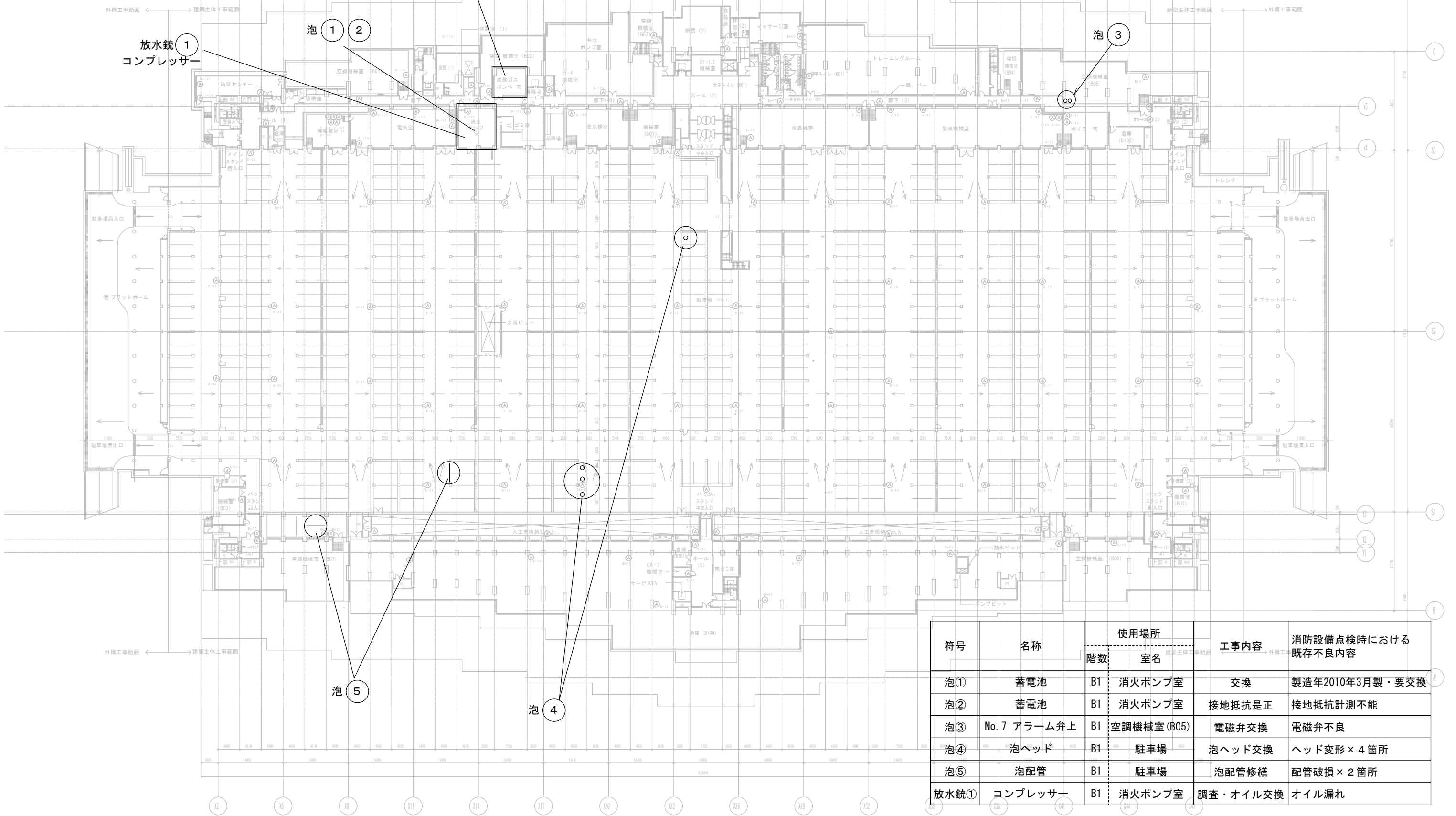
S=1/800

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17
図面番号
19

長野市建設部建築課

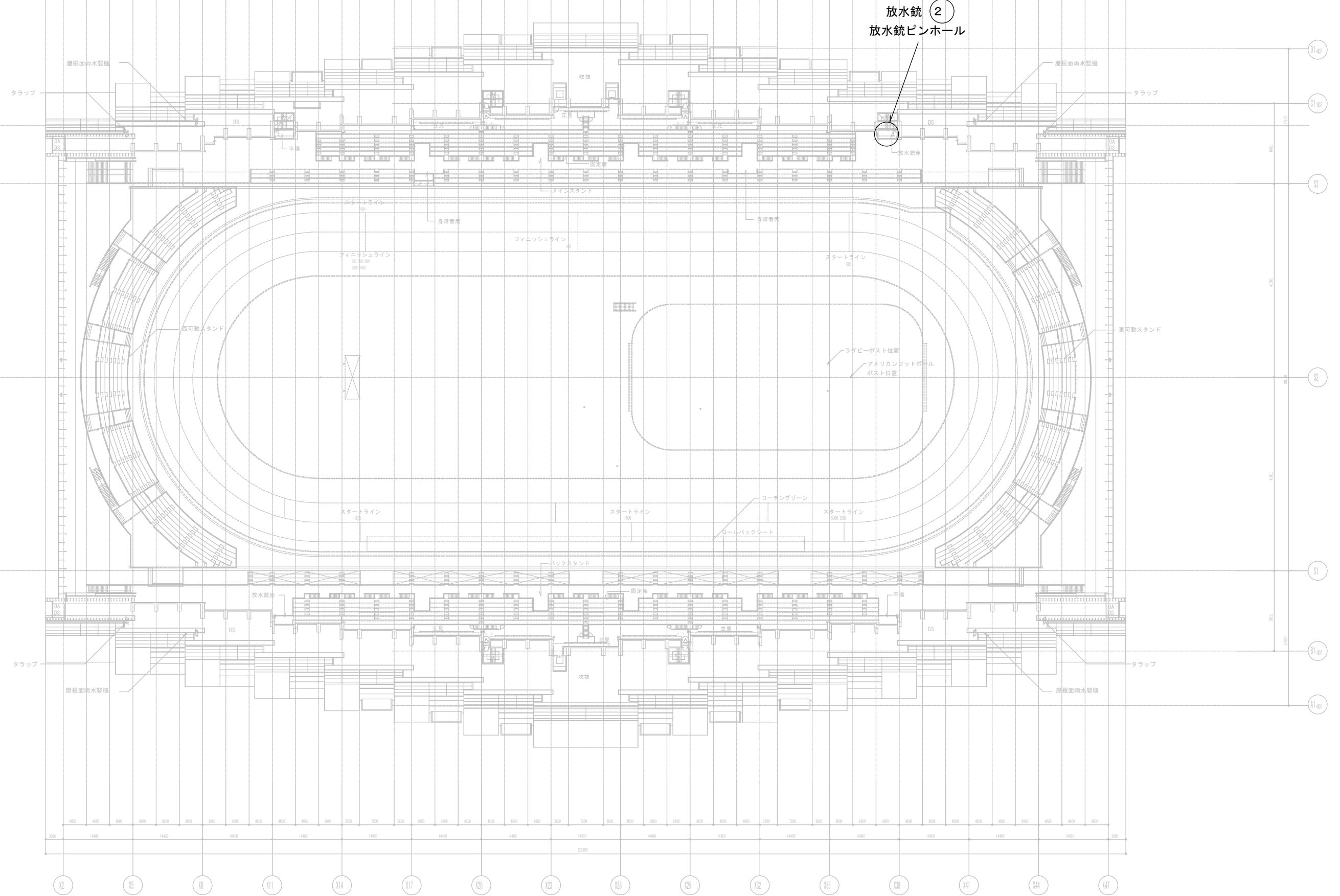
符号	名称	使用場所		工事内容	消防設備点検時における 既存不良内容
		階数	室名		
二酸化炭素 消火設備	蓄電池設備	B1	炭酸ガスポンベ室	交換	製造年2010年3月製・要交換
	容器弁	B1	炭酸ガスポンベ室	交換	容器弁の耐圧試験時期 1995年×11本, 1996年×30本・要耐圧試験



符号	名称	使用場所		工事内容	消防設備点検時における 既存不良内容
		階数	室名		
泡①	蓄電池	B1	消火ポンプ室	交換	製造年2010年3月製・要交換
泡②	蓄電池	B1	消火ポンプ室	接地抵抗は正	接地抵抗計測不能
泡③	No.7 アラーム弁上	B1	空調機械室 (B05)	電磁弁交換	電磁弁不良
泡④	泡ヘッド	B1	駐車場	泡ヘッド交換	ヘッド変形×4箇所
泡⑤	泡配管	B1	駐車場	泡配管修繕	配管破損×2箇所
放水銃①	コンプレッサー	B1	消火ポンプ室	調査・オイル交換	オイル漏れ

地下1階平面図 S=1:800

符号	名称	使用場所		工事内容	消防設備点検時における 既存不良内容
		階数	室名		
放水銃②	1号放水銃	3	スタンド	配管交換	配管ピンホール、水漏れ



M3階平面図 S=1:800

設計者 堀内 敏明
一級建築士登録 第270011号

エムウェーブ消防設備改修
消火設備 M3階平面図

工事設計図
令和5年度

発注図
R5.10.17
図面番号
21

長野市建設部建築課